

き やり おんど  
木遣音頭

エンヤラヤ引けエンヤラヤ姿も吉野の花車

いわつ 祝さりとメのかん鼓やれこのこれわのおこれましょ

伊勢音頭

とよ 豊つちやなほるかん鼓何でもこつちのお方々

ヨイ

や 止んで唄い打て歌う者には何々

ヨイ  
鼓 つつみ

たいこ 太鼓にかん鼓にきみようするがや

与三郎が大百姓

ヨイ

はた 内の畑天畑与三郎がなー お米かずに

きぬた直る田かなんりよう

りんか岡くりようか ヨイ

おわさ 扇に三味線とねり打つ鐘 鹿の角小鼓小鼓打つのが

けんびさ 奉引又も打つのがなー

鍛冶屋

チンチンカラリのお鏈の打った

打ったる狸の腹鼓 ヨイ

正月は節分の豆とて

投ぐるものには何々 ヨイ

七草

ナジヨ 押寄せかき寄せ ホイトリ

ただいつちやにこつちや

うちはせんぬいとし切ればせぬ

ヨイ

お江戸をちつくりいだいた

伊勢はナー 津で持つ津は伊勢で持つな

尾張名古屋は ヤンデイ 城で持つな

ア コリヤコリヤ アヤトコセイイ ヨイイガナ

アーアリヤリヤラン コレワノセイ

ササアンヤレサノセー (以下くりかえし)

酒井ナー うた様姫路を取られ

そこで姫路が ヤンデイ繁昌するな

会津ナー 磐梯様宝の山よ

一笹に黄金が ヤンデイ成りさがるな

お伊勢ナー 七旅熊野へ八旅な

下のお山へ ヤンデイ九旅な

遠州ナー 浜松広いようでせまい

焼けてくるわが ヤンデイ二度建たぬな

いざりナー 勝五郎車にのせて

引けや初花 ヤンデイ箱根山な

相のナー 山にはお杉やお玉

お杉お玉が ヤンデイ三味を弾くな

瀬田のナー 唐橋唐金ぎぼし

水にうつりし ヤンデイ膳所の城な

高いナー 山から谷底見れば

瓜や茄子びが ヤンデイ花盛りな